

第84回国民スポーツ大会
第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会

第3回常任委員会



書面開催資料

書面表決書締切：令和5年3月9日（木）



島根県観光キャラクター「しまねっこ」

**第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会
第3回常任委員会 書面開催項目**

期日：令和5年3月9日(木)

1 報 告

- 報告事項1 第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会 常任委員の変更 P3
- 報告事項2 これまでの大会準備経過 P4
- 報告事項3 第2回常任委員会以降の決定事項
(第2回総会及び第3回総会決定) P6
- 報告事項4 各専門委員会の審議結果 P7

2 議 事

- 第1号議案 第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会専門委員会規程改正 (案) P11
- 第2号議案 第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
開催準備総合計画改正 (案) P16
- 第3号議案 第84回国民スポーツ大会競技運営基本方針 (案) P20
- 第4号議案 第84回国民スポーツ大会実施競技選択基本方針 (案) P22
- 第5号議案 第84回国民スポーツ大会公開競技実施基本方針 (案) P23
- 第6号議案 第84回国民スポーツ大会
デモンストレーションスポーツ実施基本方針 (案) P24
- 第7号議案 第84回国民スポーツ大会審判員・要資格運営員養成計画 (案) P25
- 第8号議案 第84回国民スポーツ大会競技用具整備基本方針 (案) P29
- 第9号議案 第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会関係規程等の一部変更 (案) P30

1 報 告

**第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会 常任委員の変更**

令和3年10月12日から令和5年3月9日までの間における常任委員の変更については、次のとおりである。

常任委員

(順不同・敬称略)

機関・団体名及び役職	新任者	前任者	変更年月日
島根県総務部長	籾野 敏行	山口 研悟	令和4年6月27日
島根県健康福祉部長	安食 治外	小村 浩二	令和4年4月1日
島根県土木部長	五十川 泰史	井田 悦男	令和4年4月1日
島根県病院局長	井手 久武	家本 賢	令和4年4月1日
島根県議会事務局長	坂本 美和子	糸賀 克巳	令和4年4月1日
島根県警察本部長	中井 淳一	池田 宏	令和4年8月29日
島根県市議会議長会会長	永田 巳好	川神 裕司	令和4年4月8日
島根県スポーツ推進審議会会長	境 英俊	岸本 強	令和4年8月1日
島根県小学校体育連盟会長	持田 健司	矢田 誠司	令和4年5月27日
島根県中学校長会会長	奈良井 孝	門脇 岳彦	令和4年4月22日
島根県公立高等学校長協会会長	木原 和典	常松 徹	令和4年4月18日
島根県私立中学高等学校連盟会長	水谷 厚志	大多和 聡宏	令和4年4月1日
島根経済同友会代表幹事	川上 裕治	山崎 徹	令和4年6月2日
公益社団法人日本青年会議所 中国地区島根ブロック協議会会長	安島 篤志	名田 勝之	令和5年1月1日

※前任者は第2回常任委員会開催時点（R3.10.12）の常任委員を、変更年月日は新任者の就任日を記載しています。

これまでの大会準備経過

年 月 日	内 容
平成30年 9月3日	(公財) 島根県体育協会が理事会・臨時評議員会で、第84回(2029年)国民体育大会招致を決議
9月10日	(公財) 島根県体育協会が、第84回(2029年)国民体育大会招致に関する要望書を、(公財) 島根県障害者スポーツ協会が第29回(2029年)全国障害者スポーツ大会招致要望書を、それぞれ県、県議会、県教育委員会に提出
9月26日	県議会が「第84回国民体育大会及び第29回全国障害者スポーツ大会の招致に関する決議」を全会一致で可決
10月25日	知事が県議会全員協議会において、両大会を2029年に招致することを表明
11月7日 11月8日	県、(公財) 島根県体育協会、県教育委員会が連名で、開催要望書を(公財) 日本スポーツ協会と文部科学省に提出
12月13日	(公財) 日本スポーツ協会国体委員会において、第84回(2029年)国民体育大会の島根県開催が了承
平成31年 1月16日	(公財) 日本スポーツ協会理事会において、第84回(2029年)国民体育大会の島根県開催が内々定
令和元年 10月1日	島根県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会検討懇話会を設置、3回にわたり会議を開催
令和2年 6月3日	島根県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会検討懇話会の提言書を岸本強座長より知事に提出
9月25日	公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、文部科学省・スポーツ庁及び鹿児島県の4者が鹿児島国体及び鹿児島大会を令和5年に開催することを決定し、これにより本県で開催予定の第84回国民スポーツ大会及び第29回全国障害者スポーツ大会を令和12年に1年延期することが決定
10月2日	第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会設立総会・第1回総会を開催
令和3年 3月22日	準備委員会第1回常任委員会を開催

年 月 日		内 容
令和3年	7月13日 7月14日	令和3年度国スポ・障スポ県・市町村連絡会議をオンラインで開催
	7月29日	準備委員会第1回総務企画専門委員会を開催
	9月7日	準備委員会第1回広報・機運醸成専門委員会を開催
	10月7日	準備委員会第2回総務企画専門委員会を開催
令和4年	10月12日	準備委員会第2回常任委員会を開催
	2月16日	準備委員会愛称・スローガン選定部会を開催
	3月7日	準備委員会第2回広報・機運醸成専門委員会を開催
	3月11日	準備委員会第3回総務企画専門委員会を開催
	3月11日	準備委員会第1回競技運営専門委員会を開催
	3月16日	準備委員会第2回総会を開催
	8月30日	令和4年度国スポ・障スポ県・市町村連絡会議を開催
	10月20日	準備委員会第3回広報・機運醸成専門委員会を開催
	12月7日	準備委員会第4回総務企画専門委員会を開催
	12月16日	準備委員会第3回総会を開催
令和5年	1月17日	準備委員会第2回競技運営専門委員会を開催
	2月17日	準備委員会第5回総務企画専門委員会を開催（書面開催）
	3月9日	準備委員会第3回常任委員会を開催（書面開催）

第2回常任委員会以降の決定事項

別冊の資料をご確認ください。

各専門委員会の審議結果

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会会則第13条第2項の規定に基づき、第2回常任委員会以降の各専門委員会の審議結果について下記のとおり報告する。

○総務企画専門委員会

〔第3回〕

開催日時 令和4年3月11日（金）

審議事項 (1)第84回国民スポーツ大会会場地市町村第3次選定（案）

審議結果 原案のとおり承認

〔第4回〕

開催日時 令和4年12月7日（水）

審議事項 (1)第84回国民スポーツ大会会場地市町村第4次選定（案）

(2)全国障害者スポーツ大会の略称の変更（案）

審議結果 原案のとおり承認

〔第5回〕 （書面開催）

開催日時 令和5年2月17日（金）書面決議書締切

審議事項 (1)第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会専門委員会規程改正（案）(2)第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
開催準備総合計画改正（案）(3)第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会関係規程等の一部変更（案）

審議結果 原案のとおり承認

○広報・機運醸成専門委員会

〔第2回〕

開催日時 令和4年3月7日（月）

- 審議事項 (1) 第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
愛称・スローガンの選定（案）
(2) 第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
マスコットキャラクター（案）
(3) 第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
令和4年度の事業計画（案） ※広報・機運醸成に係る事業

審議結果 原案のとおり承認

〔第3回〕

開催日時 令和4年10月20日（木）

- 審議事項 (1) 全国障害者スポーツ大会の略称統一に伴う
愛称の一部変更（案）
(2) 第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
ロゴデザイン（案）

審議結果 (1) 原案のとおり承認
(2) 原案のとおり決定

○競技運営専門委員会

〔第1回〕

開催日時 令和4年3月11日（金）

審議事項 (1) 第84回国民スポーツ大会競技役員等編成基本方針（案）
(2) 第84回国民スポーツ大会競技役員等養成基本方針（案）
(3) 第84回国民スポーツ大会競技役員等養成基本計画（案）

審議結果 原案のとおり承認

〔第2回〕

開催日時 令和5年1月17日（火）

審議事項 (1) 第84回国民スポーツ大会競技運営基本方針（案）
(2) 第84回国民スポーツ大会実施競技選択基本方針（案）
(3) 第84回国民スポーツ大会公開競技実施基本方針（案）
(4) 第84回国民スポーツ大会デモンストラーションスポーツ
実施基本方針（案）
(5) 第84回国民スポーツ大会審判員・要資格運営員
養成計画（案）
(6) 第84回国民スポーツ大会競技用具整備基本方針（案）

審議結果 原案のとおり承認

2 議 事

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会専門委員会規程改正（案）

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会専門委員会規程を次のとおり改正する。

1 改正の理由

全国障害者スポーツ大会の競技運営に関すること等を検討するため、新たに全国障害者スポーツ大会専門委員会を設置する。

また、県民運動の推進やボランティアの養成等を行う目的で新たに設置する予定としていた「地域づくり専門委員会」については、広報・機運醸成の取組に合わせて一体的に進める必要があることから、これを「広報・機運醸成専門委員会」に統合・改組し、名称を「広報・地域づくり専門委員会」に変更する。

2 改正の内容

別紙のとおり

3 施行日

令和5年 月 日

新旧対照表

改正前			改正後		
第1条～第6条 [略] 別表（第2条関係）			第1条～第6条 [略] 別表（第2条関係）		
委員会名	付託事項	委任事項	委員会名	付託事項	委任事項
総務企画 専門委員会	[略]	[略]	総務企画 専門委員会	[略]	[略]
競技運営 専門委員会	[略]	[略]	競技運営 専門委員会	[略]	[略]
<u>広報・機運 醸成 専門委員会</u>	1 広報の基本的事項に関すること 2 機運醸成の基本的事項に関すること 3 その他広報及び機運醸成に係る重要な事項に関すること	1 広報及び啓発の実施に関すること 2 機運醸成の推進に関すること 3 愛称・スローガン、マスコット等に関すること 4 報道機関との調整に関すること 5 記録映像及び記録写真に関すること 6 その他広報及び機運醸成に関すること（重要な事項を除く。）	<u>広報・地域づくり 専門委員会</u>	1 広報の基本的事項に関すること 2 機運醸成の基本的事項に関すること 3 <u>地域づくりの基本的事項に関すること</u> 4 その他広報、機運醸成及び地域づくりに係る重要な事項に関すること	1 広報及び啓発の実施に関すること 2 機運醸成の推進に関すること 3 愛称・スローガン、マスコット等に関すること 4 <u>県民運動の推進など地域づくりに関すること</u> 5 <u>ボランティアの募集・養成に関すること</u> 6 報道機関との調整に関すること 7 記録映像及び記録写真に関すること 8 その他広報、機運醸成及び地域づくりに関すること（重要な事項を除く。）

	<u>全国障害者 スポーツ大会 専門委員会</u>	<u>1 第29回 全国障害者 スポーツ大 会（以下 「全スポ」 という。） の競技運営 に係る計画 の立案に関 すること</u> <u>2 その他全 スポの運営 に係る重要 な事項に関 すること</u>	<u>1 全スポの 競技運営に 係る計画の 推進に関す ること</u> <u>2 その他全 スポの運営 に関するこ と（他の専 門委員会の 委任事項を 除く。）</u>
--	-----------------------------------	---	---

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会専門委員会規程

（趣旨）

第1条 この規程は、第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会会則第13条第3項の規定に基づき、第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会専門委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（委員会の種類等）

第2条 委員会の種類並びに常任委員会からの付託事項及び委任事項は、別表のとおりとする。

（役員）

第3条 委員会に次の役員を置く。

(1) 委員長 1名

(2) 副委員長 若干名

2 委員長及び副委員長は、第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会会長（以下「会長」という。）が委嘱する。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は欠けたときは、あらかじめ委員長の指名した副委員長がその職務を代理する。

（会議）

第4条 委員会は、必要に応じて委員長が招集し、委員長が議長となる。

2 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

3 委員長は、必要があるときは、委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

（部会）

第5条 委員会は、運営上必要があるときは、部会を設けることができる。

2 部会の委員は、会長が委嘱する。

3 部会に関する事項は、委員長が定める。

（委任）

第6条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が会長の承認を得て別に定める。

附 則

この規程は、令和3年3月22日から施行する。

附 則

この規程は、令和 年 月 日から施行する。

別表（第2条関係）

委員会名	付託事項	委任事項
総務企画 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 総合的な計画の立案に関する こと 2 会場地選定に関する こと 3 県及び会場地市町村の業務分担・ 経費負担に関する こと 4 競技施設及び関連施設の基本的 事項に関する こと 5 開・閉会式会場及び関連施設の基 本的事項に関する こと 6 情報通信施設の基本的事項に関 する こと 7 他の専門委員会に属さない重要 な事項に関する こと 	<ol style="list-style-type: none"> 1 総合的な計画の推進に関する こと 2 文化プログラムに関する こと 3 競技施設及び関連施設の調査、調 整等に関する こと 4 開・閉会式会場及び関連施設の調 査、調整等に関する こと 5 情報通信施設の調査、調整等に関 する こと 6 他の専門委員会に属さない事項に 関する こと（重要な事項を除く。）
競技運営 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 競技運営等の基本的事項に関 する こと 2 実施予定競技の選択に関する こと 3 その他競技運営に係る重要な事項 に関する こと 	<ol style="list-style-type: none"> 1 競技運営に係る計画の推進に関 する こと 2 競技役員等の養成及び編成に関 する こと 3 デモンストレーションスポーツに 関する こと 4 競技用具の整備に関する こと 5 リハーサル大会に関する こと 6 競技記録に関する こと 7 その他競技運営に関する こと（重要な事項を除く。）
広報・地域づくり 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 広報の基本的事項に関する こと 2 機運醸成の基本的事項に関する こと 3 地域づくりの基本的事項に関 する こと 4 その他広報、機運醸成及び地域づ くりに係る重要な事項に関する こと 	<ol style="list-style-type: none"> 1 広報及び啓発の実施に関する こと 2 機運醸成の推進に関する こと 3 愛称・スローガン、マスコット等 に関する こと 4 県民運動の推進など地域づくりに 関する こと 5 ボランティアの募集・養成に関 する こと 6 報道機関との調整に関する こと 7 記録映像及び記録写真に関する こと 8 その他広報、機運醸成及び地域づ くりに関する こと（重要な事項を除く。）
全国障害者 スポーツ大会 専門委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1 第29回全国障害者スポーツ大会 （以下「全スポ」という。）の競技 運営に係る計画の立案に関する こと 2 その他全スポの運営に係る重要 な事項に関する こと 	<ol style="list-style-type: none"> 1 全スポの競技運営に係る計画の推 進に関する こと 2 その他全スポの運営に関する こと （他の専門委員会の委任事項を除 く。）

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会開催準備総合計画改正(案)

第3回常任委員会 第2号議案

年度	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)	2028(R10)	2029(R11)	2030(R12)
逆年	(開催12年前)	(開催11年前)	(開催10年前)	(開催9年前)	(開催8年前)	(開催7年前)	(開催6年前)	(開催5年前)	(開催4年前)	(開催3年前)	(開催2年前)	(開催1年前)	開催年
開催手続	開催要請書提出 (日ス協・文科省)						中央競技団体視察	開催申請書提出 (日ス協・文科省)		日ス協・文科省視察 決定書受領(会期確定)		中央競技団体視察	
準備組織等	県	国スポ担当スタッフ設置 (スポーツ振興課内)	国スポ準備室設置 (スポーツ振興課内)	業務の増加・細分化に応じて組織を拡充(課の設置など)				国スポ準備局設置				県庁事務本部	大会実施本部 警備本部
	市町村		市町村担当者会議				会場都市町村国スポ準備委員会(臨時設置)		会場都市町村国スポ実行委員会				市町村競技実施本部
	競技団体		競技団体担当者会議		競技運営計画 競技役員等養成計画		競技役員等養成の推進						
組織		国スポ・全スポ検討懇話会 【提案内容】 ・目指す成果と開催の意義 ・島根における大会のあり方 ・取組の方向性	国スポ・全スポ準備委員会 総会 常任委員会										最終総会 解散
			総務企画専門委員会 競技運営専門委員会 広報・機運醸成専門委員会		全国障害者スポーツ大会 専門委員会 広報・地域づくり専門委員会		宿泊・衛生専門委員会 輸送・交通専門委員会 式典専門委員会	警備・消防専門委員会 魅力発信・誘客専門委員会 募金・協賛推進委員会					国民スポーツ大会・ 全国障害者スポーツ大会 実行委員会
全体計画		開催基本方針 会場都市町村選定基本方針 総合開・閉会式会場選定	開催準備総合計画(1次)		開催基本構想策定					開催準備総合計画(随時更新)			大会報告書
総務企画	会場地選定	会場都市町村選定基準	国スポ正式競技・特別競技 会場都市町村選定(数次)	国スポ 公開競技・デモンストレーションスポーツ 会場都市町村選定									
	競技場 式典会場	県及び会場都市町村の 業務分担・経費負担基本方針 業務分担・経費負担細目		全スポ 個人競技・団体競技 会場都市町村選定									
	文化プログラム	市町村及び競技団体への意向調査・ヒアリング、選定調整		全スポ オープン競技 会場都市町村選定									
	情報通信	競技施設基礎調査	競技施設詳細調査										
	行幸啓等	競技施設整備基本方針	競技施設基準	競技施設整備計画									
	総合案内												
競技運営	競技運営	競技役員等編成基本方針 競技役員等養成基本方針 競技役員等養成基本計画	競技運営基本方針 公開競技実施基本方針 デモンストレーション スポーツ実施基本方針	競技役員等養成事業									
	競技用具		競技用具整備基本方針	競技用具整備の検討									
広報・ 地域づくり	広報	広報基本方針、基本計画											
	機運醸成	愛称、スローガン募集・決定	マスコットキャラクター、イメージソング等の作成検討(募集・決定)										
	地域づくり			県民運動基本方針 県民運動基本計画									
魅力発信・誘客													
宿泊・衛生	宿泊												
	医事・衛生												
輸送・交通													
式典・会場	式典												
	会場												
警備・消防													
全国障害者スポーツ大会													
募金・協賛													

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会

国体・国スポ開催県(参考) 福井 茨城 (延期:鹿児島) (中止:三重) 栃木 鹿児島 佐賀 滋賀 青森 宮崎 長野 群馬 島根

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会開催準備総合計画

参考 (改正前)

年度	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)	2028(R10)	2029(R11)	2030(R12)
逆年	(開催12年前) 内々定	(開催11年前)	(開催10年前)	(開催9年前)	(開催8年前)	(開催7年前)	(開催6年前)	(開催5年前) 内定	(開催4年前)	(開催3年前) 決定	(開催2年前)	(開催1年前)	開催年
開催手続	開催要望書提出 (日ス協・文科省)						中央競技団体視察	開催申請書提出 (日ス協・文科省)		日ス協・文科省視察 決定書受領(会期確定)		中央競技団体視察	
準備組織等	県	国スポ担当スタッフ設置 (スポーツ振興課内)	国スポ準備室設置 (スポーツ振興課内)	業務の増加・細分化に応じて組織を拡充(課の設置など)					国スポ準備局設置			県庁事務本部	大会実施本部 警備本部
	市町村 競技団体		市町村担当者会議 競技団体担当者会議	国スポ・全スポ検討懇話会 国スポ・全スポ準備委員会 総会 常任委員会	競技運営計画 競技役員等養成計画	競技役員等養成の推進	会場地市町村国スポ準備委員会(随時設置)	会場地市町村国スポ実行委員会					市町村競技会実施本部
組織										国民スポーツ大会・ 全国障害者スポーツ大会 実行委員会			最終総会 解散
全体計画				開催基本方針 会場地市町村選定基本方針 総合開・閉会式会場選定 会場地市町村選定基準	開催準備総合計画(1次)	開催基本構想策定				開催準備総合計画(随時更新)			大会報告書
総務企画	会場地選定			国スポ正式競技・特別競技 会場地市町村選定(数回)	国スポ 公開競技・デモンストレーションスポーツ 会場地市町村選定								
	県及び会場地市町村の 業務分担・経費負担基本方針 業務分担・経費負担細目			全スポ 個人競技・団体競技 会場地市町村選定			全スポ オープン競技 会場地市町村選定						
	市町村及び競技団体への意向調査・ヒアリング、選定調整												
	競技施設基礎調査			競技施設詳細調査									
	競技施設整備基本方針			競技施設基準	競技施設整備計画					県・市町村の競技施設及び式典会場整備の推進			
	文化プログラム							文化プログラム基本方針		文化プログラム実施計画・実施要項・募集			文化プログラム実施 情報通信本部
	情報通信								情報通信基本方針	情報通信基本計画	情報通信システムの調整		行幸啓等最終調整
	行幸啓等									行幸啓の準備(行幸啓・お成り計画、警備計画)			行幸啓等最終調整
	総合案内									総合案内基本方針	総合案内準備の推進		総合案内 総監會議
	競技運営				競技役員等編成基本方針 競技役員等養成基本方針 競技役員等養成基本計画	競技運営基本方針	競技役員等養成事業			記録業務基本方針	リハーサル大会 開催準備要項	記録関係業務基本計画	記録関係業務運営要綱
競技用具									デモンストレーション スポーツ実施基本方針			リハーサル大会実施本部	
広報・機運醸成				広報基本方針、基本計画					競技用具整備基本方針	競技用具整備計画		競技用具整備の推進	
魅力発信・誘客									広報活動の推進(ホームページ、SNS、広報誌、チラシ、ポスター、各種メディア活用、懸垂幕、横断幕、記録映像等)			報道本部 全国報道者会議	
地域づくり				県民運動基本方針	県民運動基本計画								
地域経済活性化													
宿泊・衛生													
医事・衛生													
輸送・交通				主会場周辺の輸送・ 交通等に関する調査	主会場周辺の輸送・交通等に係る課題整理、調整								
式典・会場													
式典													
会場													
警備・消防													
警備・消防													
全国障害者スポーツ大会													
募金・協賛													
国体・国スポ開催県(参考)	福井	茨城	(延期:鹿児島)	(中止:三重)	栃木	鹿児島	佐賀	滋賀	青森	宮崎	長野	群馬	鳥取

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会開催準備総合計画改正(案)

参考(改正内容朱書)

年度	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)	2028(R10)	2029(R11)	2030(R12)				
逆年	(開催12年前)内々定	(開催11年前)	(開催10年前)	(開催9年前)	(開催8年前)	(開催7年前)	(開催6年前)	(開催5年前)内定	(開催4年前)	(開催3年前)決定	(開催2年前)	(開催1年前)	開催年				
開催手続	開催要請書提出(日足协・文科省)						中央競技団体視察	開催申請書提出(日足协・文科省)		日足协・文科省視察決定書受領(会期確定)		中央競技団体視察					
準備組織等	県	国スポ担当スタッフ設置(スポーツ振興課内)	国スポ準備室設置(スポーツ振興課内)	業務の増加・細分化に応じて組織を拡充(課の設置など)						国スポ準備局設置		県庁事務本部	大会実施本部	警衛本部	市町村競技実施本部		
	市町村		市町村担当委員会					会場地市町村国スポ準備委員会(臨時設置)		会場地市町村国スポ実行委員会							
組織	競技団体		競技団体担当委員会		競技選定計画	競技役員等養成計画											
	組織	国スポ・全スポ検討懇話会 【留意内容】 ・目指す成果と開催の意義 ・開催に向けた大会のあり方 ・取組の方向性	国スポ・全スポ準備委員会 総会 常任委員会	総務企画専門委員会 競技運営専門委員会 広報・機運醸成専門委員会	地域づくり専門委員会	全国障害者スポーツ大会専門委員会	宿泊・衛生専門委員会 輸送・交通専門委員会 式典専門委員会	警備・消防専門委員会 魅力発信・誘客専門委員会			国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会実行委員会						最終総会 解散
全体計画		開催基本方針 会場地市町村選定基本方針 総会開閉式会場選定	開催準備総合計画(1次)		開催基本構想策定					開催準備総合計画(臨時更新)							大会報告書
総務企画	会場地選定	会場地市町村選定基準	国スポ正式競技・特別競技 会場地市町村選定(数次)	国スポ 公開競技・デモンストレーションスポーツ 会場地市町村選定													
	競技施設	県及び会場地市町村の業務分担・経費負担基本方針 業務分担・経費負担細目	全スポ 個人競技・団体競技 会場地市町村選定	全スポ オープン競技 会場地市町村選定													
	文化プログラム																
	情報通信																
	行幸啓等																
競技運営	競技運営	競技役員等養成基本方針 競技役員等養成基本方針 競技役員等養成基本計画	競技選定基本方針 公開競技実施基本方針 デモンストレーションスポーツ実施基本方針	競技役員等養成事業	記録業務基本方針	リハーサル大会開催準備事項	記録関係業務基本方針 記録関係業務運営要領	記録関係業務基本方針 記録関係業務運営要領	記録関係業務基本方針 記録関係業務運営要領	記録関係業務基本方針 記録関係業務運営要領	記録関係業務基本方針 記録関係業務運営要領	記録関係業務基本方針 記録関係業務運営要領	記録関係業務基本方針 記録関係業務運営要領				
	競技用具		競技用具整備基本方針	競技用具整備の検討	競技用具整備計画	競技用具整備の推進											
	広報	広報基本方針、基本計画	広報活動の推進(ホームページ、SNS、広報誌、チラシ、ポスター、各種メディア活用、懸垂幕、横断幕、記録映像等)														
	機運醸成	機運醸成	機運醸成														
	地域づくり	地域づくり 県民運動 地域連携 地域経済活性化	地域づくり 県民運動基本方針 県民運動基本計画	県民運動基本方針 県民運動基本計画													
宿泊・衛生	宿泊																
	衛生																
	医事																
	医事																
	医事																
輸送・交通	輸送	主会場周辺の輸送・交通等に関する調査	主会場周辺の輸送・交通等に関する調査														
	交通																
式典・会場	式典																
	会場																
警備・消防	警備																
	消防																
全国障害者スポーツ大会	全国障害者スポーツ大会																
	全国障害者スポーツ大会																
募金・協賛	募金																
	協賛																

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会

第84回国民スポーツ大会における実施競技について

大会別	国民スポーツ大会		
競技区分	正式競技・特別競技	公開競技	デモンストレーションスポーツ
性格・位置づけ	各年齢層にわたって普及が認められ、国民の間に広く浸透している競技を実施	正式競技以外の競技を対象に、競技の普及、スポーツの推進、生涯スポーツ社会の実現の観点から実施することができる	年齢や性別、障がいの有無を問わず、気軽に多くの県民が参加できるスポーツイベントを実施することができる
開催期間	原則11日以内 (9月中旬～10月中旬)	4日間を上限 (4月1日～大会会期内)	原則1日 (4月1日～大会会期内)
参加者	都道府県選手団	全国から参加	県内の在住者
実施競技	○正式競技 (37競技) ○特別競技 (1競技)	○綱引、ゲートボール、武術太極拳、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ、バウンドテニス、エアロビック、スポーツチャンバラ、ダンススポーツ(9競技)	○県スポーツ協会に加盟、又は同協会が推薦する競技・レクリエーション (例: ウォーキング、ペタンク、ママさんバレー、スポーツ吹矢、かるた競技など)
	天皇杯・皇后杯の得点対象 (特別競技は対象外)	天皇杯・皇后杯の得点対象としない	
競技の運営	○競技団体 ○会場地市町村	原則、中央競技団体が主導的に行う	県競技団体等が、会場地市町村の協力を得ながら行う

第84回国民スポーツ大会 競技運営基本方針（案）

第84回国民スポーツ大会の競技運営については、公益財団法人日本スポーツ協会（以下「日本スポーツ協会」という。）の定める国民体育大会開催基準要項及び同細則並びに第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会開催基本方針に基づき、次の方針により実施する。

1 実施競技

国民スポーツ大会の実施競技は、正式競技、特別競技、公開競技及びデモンストレーションスポーツとする。

2 競技運営の主管

正式競技、特別競技及び公開競技の運営は、日本スポーツ協会加盟の各競技団体及び公益財団法人日本高等学校野球連盟が主管する。

デモンストレーションスポーツの運営は、県競技団体等が主管する。

3 競技役員等の編成

正式競技及び特別競技の競技役員等の編成は、日本スポーツ協会の定める国民体育大会各競技会開催にあたる競技役員編成基準及び第84回国民スポーツ大会競技役員等編成基本方針に基づき行うものとする。

公開競技は、日本スポーツ協会加盟の各競技団体の責任において編成するものとする。

デモンストレーションスポーツは、主管する競技団体等の責任において編成するものとする。

4 競技用具の整備

競技用具は、第84回国民スポーツ大会競技用具整備基本方針に基づき、県、会場地市町村において計画的に整備するものとする。

5 記録業務

競技記録及び成績の収集・速報は、県及び会場地市町村が、競技団体と連携を図り、迅速かつ正確に処理する。

6 リハーサル大会の実施

競技会の運営能力の向上を図るためにリハーサル大会を実施する場合は、会場地市町村と競技団体が協力して、運営全般にわたって習熟を図るとともに、第84回国民スポーツ大会及び各種競技に対する県民の関心を高め、理解を深めるよう努めるものとする。

7 その他

その他、競技運営の諸企画及び実施に当たっては、競技団体及び関係機関と十分な連携を図り、適切に行うものとする。

第84回国民スポーツ大会 実施競技選択基本方針（案）

第84回国民スポーツ大会（以下「大会」という。）における実施競技の区分は、本県のスポーツの現状及び大会後におけるスポーツの推進を考慮しながら、次のとおり選択する。

- 1 正式競技は、公益財団法人日本スポーツ協会（以下「日本スポーツ協会」という。）が定める国民体育大会開催基準要項及び同細則による競技で、公益財団法人島根県スポーツ協会（以下「県スポーツ協会」という。）に加盟する競技団体の競技とする。
- 2 特別競技は、高等学校野球（硬式・軟式）とする。
- 3 公開競技は、綱引、ゲートボール、武術太極拳、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ、バウンドテニス、エアロビック、スポーツチャンバラ及びダンススポーツの9競技のうち、中央競技団体等と協議の上、実施競技を選択する。
- 4 デモンストレーションスポーツは、日本スポーツ協会の定める国民体育大会デモンストレーションスポーツ実施基準により、正式競技、特別競技及び公開競技以外の競技のうち、県スポーツ協会に加盟している競技団体又は県スポーツ協会が推薦するスポーツ・レクリエーション団体（以下「競技団体等」という。）の競技の中から、市町村の希望や競技団体等の意向を踏まえて実施競技を選択する。

第84回国民スポーツ大会公開競技実施基本方針（案）

第84回国民スポーツ大会（以下「大会」という。）において実施する公開競技は、公益財団法人日本スポーツ協会の定める国民体育大会開催基準要項及び同細則、国民体育大会公開競技実施基準並びに第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会開催基本方針に基づき、次の方針により実施する。

1 実施目的

- (1) 大会を契機として、競技の普及及びスポーツの振興を図り、生涯スポーツ社会の実現を推進する。
- (2) 県民が多くのスポーツに触れ合う機会を増やすことにより、県民一人ひとりがスポーツを通じた健康増進や生きがいづくりに取り組み、スポーツの喜びや楽しさを楽しむ大会を目指す。

2 実施競技の選択

実施競技は、第84回国民スポーツ大会実施競技選択基本方針に基づき次の事項について総合的に検討し、選択する。

- (1) 競技を実施することにより、大会終了後においても、県内での当該競技の普及・振興が推進されること。
- (2) 当該県競技団体の組織が整備されており、競技運営能力があること。
- (3) 当該中央・県競技団体の開催意欲とともに、市町村の開催希望があること。

3 会場地市町村の選定

会場地は、第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会会場地市町村選定基本方針に基づき、次の事項について総合的に検討し、選定する。

- (1) 市町村と競技団体の意向が合致すること。
- (2) 実施する公開競技の普及・振興を推進する市町村であること。
- (3) 実施する公開競技の開催に必要な競技施設を有する市町村であること。

4 実施方法、実施時期及び期間

- (1) 実施方法及びその他の必要な事項は、別に定める。
- (2) 実施時期は、大会開催年度の4月1日から閉会までの期間とする。ただし、総合開・閉会式当日は除くものとする。
- (3) 実施期間は、4日間を上限とする。

5 業務分担及び経費負担

- (1) 競技会の準備及び開催運営に係る業務は、当該中央競技団体が主導で行うものとし、その経費については当該中央競技団体の負担とする。
- (2) 参加料、参加者旅費等、当該競技会参加に関する経費については、原則として競技会参加者の自己負担とする。

第84回国民スポーツ大会デモンストレーションスポーツ実施基本方針（案）

第84回国民スポーツ大会（以下「大会」という。）において実施するデモンストレーションスポーツ（以下「デモスポ」という。）は、公益財団法人日本スポーツ協会の定める国民体育大会開催基準要項及び同細則、国民体育大会デモンストレーションスポーツ実施基準並びに第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会開催基本方針に基づき、次の方針により実施する。

1 実施目的

- (1) デモスポの実施により、県民の大会への参加機会をより多く設けるとともに、県民が生涯を通じて、いつでも、どこでも、だれでもスポーツに親しみ、さらに、スポーツの楽しさや喜びを感じられる大会を目指す。
- (2) デモスポへの参加を通じて、世代間や地域間の交流の輪を広げ、県の全域で「縁」や「つながり」を強める契機とする。
- (3) デモスポを通じて、より多くの県民がスポーツに関わり、スポーツの力で楽しく健康で生き生きと暮らせる島根を目指す。

2 実施競技の選択

実施競技は、第84回国民スポーツ大会実施競技選択基本方針に基づき、次の事項について総合的に検討し、選択する。

- (1) 正式競技、特別競技、公開競技以外の競技で公益財団法人島根県スポーツ協会に加盟又は推薦する競技・レクリエーションであること。
- (2) 広く県民に普及していること、又は普及する見込みがあること。
- (3) 競技団体の組織が整備されており、競技運営能力があること。
- (4) 原則として既存施設での開催が可能であること。
- (5) 市町村及び競技団体の開催希望があること。

3 会場地市町村の選定

会場地は、第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会会場地市町村選定基本方針に基づき、次の事項について総合的に検討し、選定する。

- (1) 市町村と競技団体の意向が合致すること。
- (2) 実施するデモスポの普及・振興を推進する市町村であること。
- (3) 実施するデモスポの開催に必要な競技施設を有する市町村であること。

4 実施方法、実施時期及び期間

- (1) 実施方法及びその他の必要な事項は、別に定める。
- (2) 実施時期は、大会開催年度の4月1日から閉会までの期間とする。ただし、総合開・閉会式当日は除くものとする。
- (3) 実施期間は、原則として1日とする。

5 業務分担及び経費負担

業務分担及び経費負担は、第84回国民スポーツ大会県及び会場地市町村の業務分担・経費負担基本方針の定めるところによる。

第84回国民スポーツ大会 審判員・要資格運営員養成計画（案）

1 趣旨

第84回国民スポーツ大会の各競技会の円滑な運営と本県及び地域スポーツの一層の普及・振興を目的に、審判員及び要資格運営員の資格取得、資格維持及び資質向上を図るため、審判員・要資格運営員養成計画を作成し、計画的かつ円滑に事業を推進する。

2 基本的事項

下記に基づいて第84回国民スポーツ大会の審判員・要資格運営員養成計画を作成する。

- (1) 国民体育大会各競技会開催にあたる競技役員編成基準（（公財）日本スポーツ協会）
- (2) 第84回国民スポーツ大会競技役員等編成基本方針
- (3) 第84回国民スポーツ大会競技役員等養成基本方針
- (4) 第84回国民スポーツ大会競技役員等養成基本計画
- (5) 競技団体役員数の現状

3 養成目標数

審判員及び要資格運営員の養成目標数【別表1】

4 養成年次計画

各競技団体が養成年次計画を作成して養成する。【別表2・3】

5 養成方法

中央講習会等への派遣及び県内講習会の開催等により養成する。

6 その他

毎年各競技団体の養成状況を確認し、適宜計画を見直すこととする。

<別表1>

第84回国民スポーツ大会 審判員・要資格運営員養成目標数

No.	内訳 競技名	競技 役員数	資格が必要な競技役員数			県外からの派遣数			県内 必要数 ⑦= ③-⑥	開催時*1 従事 見込数 ⑧	不足数 ⑨= ⑦-⑧	養成*2 目標数
			審判員 ①	要資格 運営員 ②	計 ③= ①+②	中央 ④	近県 ⑤	計 ⑥= ④+⑤				
1	陸上競技	460	453	0	453	25	0	25	428	396	32	43
2	水泳	521	241	184	425	60	32	92	333	141	192	255
3	サッカー	392	111	50	161	42	35	77	84	72	12	17
4	テニス	125	78	0	78	1	11	12	66	11	55	73
5	ボート	172	50	20	70	20	28	48	22	9	13	17
6	ホッケー	182	20	14	34	17	8	25	9	3	6	9
7	ボクシング	144	37	1	38	38	0	38	0	0	0	0
8	バレーボール	440	60	16	76	7	31	38	38	27	11	15
9	体操	382	130	4	134	44	44	88	46	30	16	24
10	バスケットボール	303	96	0	96	36	25	61	35	29	6	8
11	レスリング	165	41	0	41	38	0	38	3	0	3	4
12	セーリング	220	22	34	56	21	10	31	25	1	24	32
13	ウエイトリフティング	131	31	0	31	3	23	26	5	3	2	3
14	ハンドボール	160	39	0	39	34	2	36	3	1	2	3
15	自転車	192	143	0	143	34	27	61	82	23	59	78
16	ソフトテニス	222	132	0	132	2	0	2	130	104	26	34
17	卓球	172	76	0	76	1	0	1	75	67	8	11
18	軟式野球	209	70	0	70	6	4	10	60	44	16	21
19	相撲	167	50	0	50	11	24	35	15	15	0	0
20	フェンシング	103	25	0	25	25	0	25	0	0	0	0
21	柔道	194	41	11	52	33	0	33	19	15	4	6
22	ソフトボール	285	69	37	106	6	36	42	64	12	52	69
23	バドミントン	266	110	14	124	10	8	18	106	80	26	34
24	弓道	156	29	0	29	0	12	12	17	5	12	16
25	ライフル射撃	139	62	0	62	32	25	57	5	2	3	5
26	剣道	121	27	0	27	27	0	27	0	0	0	0
27	ラグビーフットボール	115	18	0	18	2	4	6	12	5	7	10
28	スポーツクライミング	150	22	0	22	5	3	8	14	6	8	11
29	カヌー	224	160	0	160	29	0	29	131	1	130	171
30	アーチェリー	102	33	7	40	6	9	15	25	7	18	26
31	空手道	212	45	0	45	41	0	41	4	0	4	6
32	銃剣道	91	17	10	27	21	0	21	6	2	4	6
33	クレー射撃	112	14	0	14	14	0	14	0	0	0	0
34	なぎなた	112	21	0	21	21	0	21	0	0	0	0
35	ボウリング	130	28	0	28	1	0	1	27	12	15	21
36	ゴルフ	79	0	46	46	4	0	4	42	0	42	55
37	トライアスロン	111	70	18	88	6	51	57	31	23	8	12
38	高校野球	120	40	0	40	0	0	0	40	30	10	13
合 計		7,581	2,711	466	3,177	723	452	1,175	2,002	1,176	826	1,108

※1 開催時従事見込数：2030年の第84回国民スポーツ大会開催時に審判員・要資格運営員として活動できる県内有資格者数
審判員の年齢（定年制を含む）や審判員以外（選手・監督等）で国スポに参加する等の理由により、今後の審判員養成の対象外となるものを除く

※2 養成目標数：原則として、⑨不足数に1.3を乗じた数（1.3倍の安全率は途中で資格取得が困難になった場合の減少数を考慮して設定）

<別表2>

第84回国民スポーツ大会 審判員・要資格運営員養成年次計画
【資格取得】

No.	内訳 競技名	養成（資格取得）年次計画								延養成数
		2023 (7年前)	2024 (6年前)	2025 (5年前)	2026 (4年前)	2027 (3年前)	2028 (2年前)	2029 (1年前)	2030 (開催年)	
1	陸上競技	0	13	13	13	13	13	14	0	79
2	水泳	43	49	52	51	57	63	52	23	390
3	サッカー	6	6	6	8	6	6	7	2	47
4	テニス	19	21	26	26	26	26	24	0	168
5	ボート	3	3	3	2	2	2	2	0	17
6	ホッケー	0	3	4	4	3	2	2	2	20
7	ボクシング	0	0	0	1	0	0	0	0	1
8	バレーボール	15	4	16	4	16	5	7	4	71
9	体操	6	6	13	6	8	14	13	4	70
10	バスケットボール	2	3	2	3	3	3	2	1	19
11	レスリング	1	1	2	2	2	1	0	0	9
12	セーリング	4	8	9	8	10	13	5	0	57
13	ウエイトリフティング	2	3	1	0	2	2	0	0	10
14	ハンドボール	4	4	5	4	6	4	5	5	37
15	自転車	3	5	12	16	18	20	20	0	94
16	ソフトテニス	5	7	7	5	7	5	27	5	68
17	卓球	4	4	4	4	0	0	0	0	16
18	軟式野球	1	8	8	10	9	10	11	9	66
19	相撲	1	0	2	0	1	0	0	0	4
20	フェンシング	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	柔道	4	4	4	4	4	4	4	4	32
22	ソフトボール	35	20	22	47	21	26	0	0	171
23	バドミントン	3	7	7	7	7	6	5	0	42
24	弓道	5	5	5	5	5	6	6	0	37
25	ライフル射撃	1	2	2	1	1	0	0	0	7
26	剣道	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	ラグビーフットボール	2	2	2	2	2	2	2	2	16
28	スポーツクライミング	4	2	3	2	2	1	0	0	14
29	カヌー	5	8	5	5	8	48	57	40	176
30	アーチェリー	0	8	6	6	6	10	8	4	48
31	空手道	1	1	1	1	1	1	0	0	6
32	銃剣道	0	0	1	1	1	1	2	0	6
33	クレー射撃	1	1	1	1	1	1	1	1	8
34	なぎなた	0	0	0	1	0	0	0	0	1
35	ボウリング	3	3	6	3	7	3	9	0	34
36	ゴルフ	20	10	10	10	5	0	0	0	55
37	トライアスロン	2	2	3	4	2	4	3	0	20
38	高校野球	2	2	2	2	2	2	1	0	13
合 計		207	225	265	269	264	304	289	106	1,929

<別表3>

第84回国民スポーツ大会 審判員・要資格運営員養成年次計画
【資格維持・資質向上】

No.	内訳 競技名	養成（資格維持・資質向上）年次計画								計
		2023 （7年前）	2024 （6年前）	2025 （5年前）	2026 （4年前）	2027 （3年前）	2028 （2年前）	2029 （1年前）	2030 （開催年）	
1	陸上競技	396	390	401	408	415	422	429	443	3,304
2	水泳	116	151	189	238	286	333	386	436	2,135
3	サッカー	22	27	32	36	43	48	52	58	318
4	テニス	11	24	39	59	79	99	116	140	567
5	ボート	2	2	2	2	2	2	2	2	16
6	ホッケー	9	9	12	16	20	23	24	26	139
7	ボクシング	0	0	0	0	1	1	1	1	4
8	バレーボール	54	66	65	78	78	94	94	98	627
9	体操	35	41	40	53	57	59	68	81	434
10	バスケットボール	29	28	31	30	32	33	36	38	257
11	レスリング	0	1	1	2	3	4	5	5	21
12	セーリング	1	3	9	15	20	25	34	38	145
13	ウエイトリフティング	8	8	10	10	8	8	10	10	72
14	ハンドボール	8	12	13	16	17	20	21	23	130
15	自転車	24	27	32	42	56	72	90	110	453
16	ソフトテニス	104	107	112	119	122	129	112	139	944
17	卓球	77	77	77	77	81	81	81	81	632
18	軟式野球	44	45	53	59	68	75	82	92	518
19	相撲	15	16	16	18	18	19	19	19	140
20	フェンシング	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	柔道	20	22	24	26	28	30	32	34	216
22	ソフトボール	88	113	121	92	116	111	137	137	915
23	バドミントン	111	107	107	107	107	108	109	114	870
24	弓道	26	29	32	35	38	40	43	49	292
25	ライフル射撃	2	2	3	5	6	7	7	7	39
26	剣道	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	ラグビーフットボール	5	7	9	11	13	15	17	19	96
28	スポーツクライミング	4	8	9	12	14	16	17	17	97
29	カヌー	1	6	14	19	22	28	75	132	297
30	アーチェリー	7	5	11	15	19	19	23	31	130
31	空手道	0	1	2	3	4	5	6	6	27
32	銃剣道	2	2	2	3	4	5	6	8	32
33	クレール射撃	14	15	16	17	18	19	20	21	140
34	なぎなた	1	1	1	0	1	1	1	1	7
35	ボウリング	12	15	15	21	20	27	24	33	167
36	ゴルフ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
37	トライアスロン	23	24	25	26	29	29	32	35	223
38	高校野球	30	32	34	36	38	40	42	43	295
合 計		1,301	1,423	1,559	1,706	1,883	2,047	2,253	2,527	14,699

第84回国民スポーツ大会競技用具整備基本方針（案）

第84回国民スポーツ大会（以下「大会」という。）の競技運営に要する器具・用具（以下「競技用具」という。）については、競技運営に万全を期するとともに、本県スポーツの普及・振興に資するため、次の方針に基づき計画的に準備する。

1 整備の主体

第84回国民スポーツ大会の正式競技及び特別競技の競技用具の整備は、第84回国民スポーツ大会県及び会場地市町村の業務分担・経費負担基本方針及び同細則並びに別に定める競技用具整備計画に基づき、県及び会場地市町村が行うものとする。

公開競技及びデモンストレーションスポーツの競技用具の整備は、主管する競技団体等において行うものとする。

2 推進体制

競技用具の整備に当たっては、県と競技会場地市町村が十分協議するとともに、県競技団体、公益財団法人日本スポーツ協会、中央競技団体等と連携の上、推進するものとする。

3 整備方法

競技用具は、原則として、県、競技会場地市町村、県競技団体等が現有するものを活用することとし、現有の競技用具で不足するものについては借用し、借用が困難な場合についてのみ購入するものとする。

4 配慮が必要な競技用具

一般の利活用が見込めない競技用具や通常の競技会運営に必要な競技用具の量、質を超えて整備しなければならないものについては、別に定める。

なお、整備に当たっては、他県との共同調達等を検討するものとする。

5 保管・利活用

購入する競技用具の保管、大会終了後の利活用等については、県及び競技会場地市町村がそれぞれの責任において行うものとする。

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会関係規程等の一部変更（案）

公益財団法人島根県体育協会の名称等の変更に伴い、下記のとおり変更する。

整理 番号	変更箇所	変更前	変更後	理由等
1	第84回国民スポーツ大会 県及び会場地市町村の業務 分担・経費負担細目 別表 1 総務企画	県体育協会	県スポーツ協会	令和4年4月1日付けで、公益財団法人島根県体育協会が「公益財団法人島根県スポーツ協会」に改称したため。
2	(1) 総務関係 県内関係機関・団体等との 連絡調整	市町村体育協会	市町村体育（ス ポーツ）協会	公益財団法人島根県スポーツ協会加盟団体の名称における字句等の整理のため。
3	(1) 第84回国民スポーツ 大会競技施設基準（暫定 版） (2) 第84回国民スポーツ 大会会場地市町村選定状況 (1) 及び(2)における 競技名	ボート	ローイング	公益社団法人日本ボート協会が、令和5年1月1日付けで名称を「公益社団法人日本ローイング協会」に改称し、競技名も「ローイング」へ変更。 これを受け、公益財団法人日本スポーツ協会が「国民体育大会開催基準要項細則」に規定する実施対象競技を「ボート」から「ローイング」に変更したため。

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会事務局

(島根県環境生活部スポーツ振興課内)

〒690-8501

島根県松江市殿町1番地

TEL:0852-22-6096 FAX:0852-22-6274

E-mail: kokumin-sports@pref.shimane.lg.jp